

# 横浜市立山下小学校 令和2年度「豊かな心の育成推進プラン」

## 1 中期学校経営方針

### (1) 中期取組目標

#### 中期取組目標

- 確かな学力の向上を図るため、カリキュラムマネジメントを生かした特色ある教育を進めます。
- 地域・保護者、異学年とのふれあいを通して、豊かな感性と人間性が培われるように実践的に取り組む心の教育を進めます。
- 一人ひとりが自己有用感をもち、安心して学べる学校づくり・学級づくりを進めます。
- 家庭・地域と連携して信頼される学校づくりを進めます。

### (2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野		具体的取組
	豊かな心	①『子どもの社会的スキル横浜プログラム』、校内縦割り班活動を意図的・計画的に実施し、児童理解・学級集団理解を進め、子どもの自尊感情・自己肯定感を育てます。 ②「ひと・もの・こと」とかかわる様々な教育活動（校外学習、外部人材活用学習、生活科・横浜の時間等）において、自然体験や生活体験を豊かにし、規範意識や人権を尊重する心、社会参画意識を育てます。
担当	人権・福祉教育推進委員会	

## 2 児童の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

人とかかわることを楽しんで生活している。しかし、自己有用感をもてないことから、スムーズなコミュニケーションが取りにくい様子も見られる。また、道徳的価値は理解しているが、相手を思いやる、あきらめずに取り組むなど行動に結びつかなかったり、それを継続できなかつたりする。自分の思いを言葉で伝える力、相手の立場に立って考える力を育てたい。

## 3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

### 【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育

- ・年間指導計画に沿った、全学級の道徳授業公開を年一回以上実施します。
- ・道徳研修会、授業研究会を実施し、道徳科の授業づくりについて研修し、指導に生かします。
- ・家庭や地域での様子（挨拶等）についてアンケートを実施し、子どもの実態把握を行い、道徳教育に生かします。

### 【項目 人権教育】

- ・子どもの背景を基とした児童理解に努め、子どもの自尊感情の育成を進めます。
- ・子どもの社会的スキル横浜プログラム等を活用して、多様性を認め、他者の思いを想像する力の育成を進めます。
- ・YPアセスメントの支援検討会の実施により、学級課題の改善や子ども個人の課題の改善に向けて校内の指導体制を整え、職員が「だれもが安心して豊かに」過ごすことができる学級風土づくりへ向けた協働ができるようにします。
- ・人権研修、自閉症理解研修などを通し、職員の人権感覚・意識を高めます。